

2010年2月9日

【新規格付】 中部国際空港

第1回社債（一般担保付）： AA-

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

首都圏、関西圏に次ぐ経済力がある中京圏を後背地に持つ中部国際空港の保有・運営会社。地域主導で建設が推進され、他の国際拠点空港と設立の根拠となる法律などは異なるが、国際拠点空港の一角であり、設立形態の違いによって政府の支援姿勢が変わることはないとしている。

埋立地である常滑沖の地盤が良好なうえ、民間の発想・手法を生かして開港までの総事業費を抑制できたことが債務負担の軽減につながり、これが比較的低い着陸料に結び付き、競争力を支えている。近隣に県営名古屋空港があるが、一部路線を除き、競合は少ない点も評価できる。

とは言え、2005年2月の開港から間がなく投資回収が進んでいないこともあって、営業キャッシュフローとの対比で見た借入金・社債の水準には圧縮の余地がある。2008年度以降、航空会社の経営状況の悪化を受け、就航都市、便数が減少傾向にあり、経常損益も赤字に転じた。2009年度も収支は厳しい。ただ、フリーキャッシュフローでは黒字を維持できる見通しであり、もともと航空需要の変動である程度収支が振れることは織り込んでいる。

2009年9月に発足した民主党政権は羽田空港の再国際化を軸とした空港戦略を打ち出している。空港需要の首都圏シフトの可能性、今後の空港政策の動向や、収支・財務の動向を見守っていく。

当該格付に適用した主要な格付方法は「政府系機関の格付の考え方」である。この格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに下記ウェブサイトに掲載している。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/rating/rating/methodology.html>

【格付対象】

発行者：中部国際空港

名称	第1回社債（一般担保付）
発行額	115億円
発行日	2010年2月25日
償還日	2015年2月25日
表面利率	0.803%
格付	AA-（新規）
担保	一般担保
社債管理者	三菱東京UFJ銀行

☆発行体格付： AA- [格付の方向性：安定的]

発行体格付は、発行体が負うすべての金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見である。発行体格付は、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務等の格付は、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付を下回る、または上回ることがある。